

めざします！安全・安心・活気あふれる住みよい街、刈谷



刈谷市議会議員
なか しま

市制70周年 中嶋よしゆき



後援会だより Vol. 38 発行日：令和2年4月吉日

□常任委員会：市民文教委員会 委員長 □ICT研究会 委員長

発行所：中嶋よしゆき後援会 TEL(0566)24-8831 FAX(0566)24-1675

ごあいさつ

日頃より後援会活動に、ご理解とご協力いただきまして誠にありがとうございます。
新型コロナウイルス対応のため、公共施設の休館、学校の休業、東京ディズニーリゾートをはじめとする民間施設の多くが休園しました。オリンピック・パラリンピックも延期の決断を余儀なくされる状況で、精神的にも経済的にも窮地に追い込まれた方も多いと思います。教訓として、イベント自粛や入国制限のタイミング、内容、周知方法など、国、県、市各々の視点で実行する必要性が高かったことを改めて感じました。また、トイレトーパー不足危機などのフェイクニュースに、世界中が翻弄されました。情報の管理や収集についても危機感を覚えました。
さて3月議会では、令和2年度の施政方針／予算、教育方針が示されました。昨年7月、稲垣市長が就任後初めての方針提案です。前述のように経済不安の中でも、広い視野を持ちながら足下固めをする必要があります。私は、「安全安心」「持続的成長」が市政のキーワードと考えて、中長期の視点で「ひと・もの・まちづくり」の提案していきます。引き続き、多大なるご支援をよろしくお願いいたします。



中嶋 祥元 議員

施政方針

考え方、予算などを3つに分類・整理

1. 「守ろう！安心安全と健康」
2. 「育てよう！子どもとみらい」
3. 「輝こう！暮らしと仕事」



「日本一安全安心なまち刈谷」の実現を踏襲しながら長期的と即効性を考慮し、バランスの良い方針と理解

教育行政方針

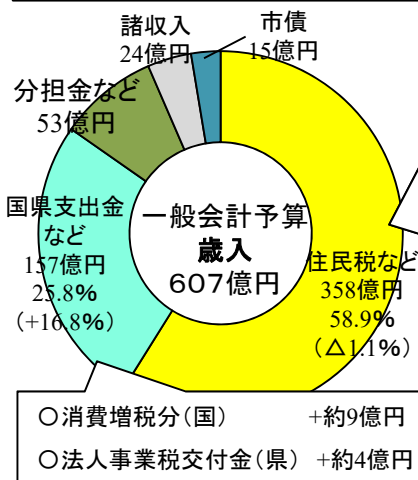
1. 学校教育の充実

- ・一人ひとりに寄り添う
- ・新学習指導要領への対応
- ・教職員の働き方改革
- ・学習環境整備と安全確保

2. 生きがいをもつ生涯学習都市づくり

- ・優れた文化芸術の鑑賞
- ・子供/若者シンポジウム
- ・スポーツ普及と振興

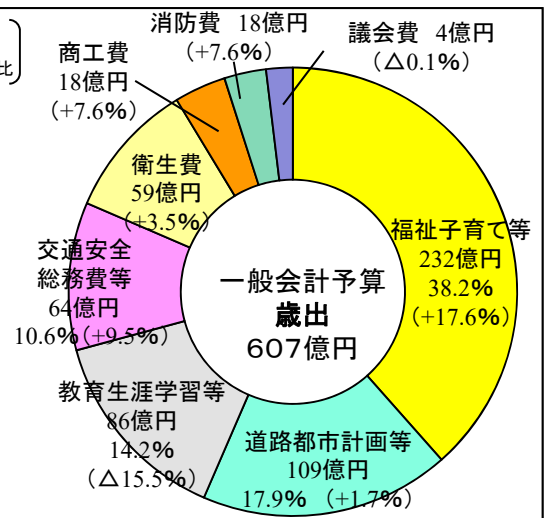
令和2年度予算



【市税の内訳】 (百万円)

	R2年	H31年	差
個人市民税	12,546	12,361	185
法人市民税	3,007	3,936	▲929
固定資産税	16,027	15,719	308
市たばこ税	1,001	1,006	▲5
都市計画税	2,904	2,876	28
軽自動車税	313	295	18

○人口増/所得アップの税収増
○法人税率変更の影響 など



【主な事業】

- ① 感震ブレーカー設置補助(1/2 上限2万円)
- ② 福祉タクシー助成拡充
- ③ 特別養護老人ホーム等整備
 - ・特別養護老人ホーム(東境町)
 - ・地域密着型グループホーム(半城土町)

分電盤タイプ(内蔵型)



- ④ 子育て短期支援(宿泊)
- ⑤ 小高原 第3児童クラブ整備
- ⑥ 住吉幼稚園の移転新築
- ⑦ JR刈谷駅総合改善
- ⑧ 行政RPA導入 など



新刈谷駅のイメージ

スマート社会の実現について質問しました

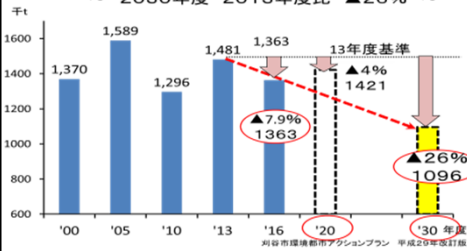
Q1. 環境基本計画の主な指標、達成状況は？

A. 環境車補助件数は順調。太陽光パネル設置は減少傾向

刈谷市のCO2削減目標

資料1 中嶋

～ 2030年度 2013年度比 ▲26% ～



刈谷市は人口が増加
新たな工業団地も
建設中。CO2増加の
因子が多い。
今後は、経済成長と
環境対応を両立させ、
さらなる施策が必要

Q2. 依佐美工業団地へ進出する企業への取組み要請は？

A. 国や県の基準を上回る「環境対策計画基準」を独自に設定・遵守

Q3. 公共バスの次期改定時にEV/水素バス導入の考えは？

A. 次期路線見直し時、条件が整えば導入検討していく

Q4. 公用車の環境車対応はどの程度進んでいるのか？

A. 貨物を除き165台中、FCV1台、EV1台、天然ガス3台、HV16台

Q5. 災害時の電力確保状況について？

A. 31か所の避難所に太陽光パネルを設置。
その内15か所は蓄電池を配備。しかし、市内全域
の被害発生時は不十分。さらなる確保が必要

Q6. 今後の自然・再生エネルギー化の課題は？

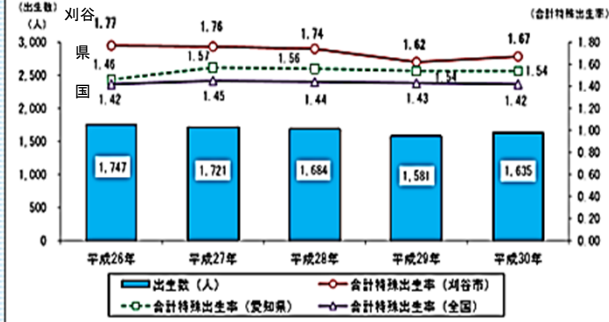
A. 省エネ、創エネの建築物を増やしていく。また、
低炭素化、再生エネルギーをさらに取組む。水素
などの次世代エネルギー利用も検討する

【要望】

- ①スマートシティの研究を推進すること
オールインワンの生活圏、ICT、IOTが充実し、
人と環境にやさしい街が未来像と考える
- ②公用車を環境対応車へ順次切り替えていくべき
- ③公共バス「かりまる」のEV・水素化を早期実現
- ④大規模災害時のエネルギー確保を充実すべき
(水素バスは避難所4.5日相当分の電力有)
- ⑤最新技術にアンテナを張るべき。近隣市を先導
するべくスピード感をもって欲しい

第2期刈谷市子ども子育て支援事業計画(令和2～6年度)

合計特殊出生率の推移



資料：「愛知県衛生年報」、刈谷市（各年10月1日）、「刈谷の統計」

- ①待機児童解消、保育人材確保
- ②休日、延長保育の充実
- ③妊娠出産への切れ目ない支援
- ④特別支援教育の充実
- ⑤児童虐待、ひとり親家庭の支援
- ⑥スクールカウンセラー等の充実
- ⑦安全教育、公園等の整備

令和6年度 保育等の見込みと確保数

事業	見込み	確保数
1号認定	1,479	2,600
2号認定	2,511	2,997
3号認定(0歳)	246	343
3号認定(1・2歳)	1,078	1,728
延長保育	1,090	1,090
放課後児童クラブ	1,378	1,520
病児病後児保育	500	2,848
一カ所合計	31,562	36,000

くらしの改善事例

口市街地のさらなる渋滞緩和と事故防止(八軒町)

※八軒町交差点に歩車分離式信号を設置

切替日:3月17日(火)PM

(課題)

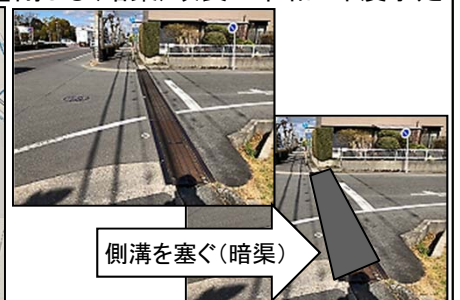
隣接交差点の信号サイクル
が合わず、渋滞発生。即時
再調整を実施



口側溝のふたが鉄製で滑りやすく危険(八軒町)

(暫定対応) 滑り止めの塗布(4月上旬)

(恒久対応) 側溝を閉じる(暗渠)改良・令和2年度予定



口県道知立東浦線 昭和町交差点の渋滞対策(昭和町)

※東浦方面 右折帯を延長し
直進性を向上(渋滞の減少)

- ・右折帯長 : 35⇒70mへ
- ・乗用車約7台分に相当
- ・直進道路の拡幅
- ・カラー舗装等の安全対策



口祝日保育園の拡充・令和2年4月～

(既存園)さくら保育園(若松)、富士松南保育園(今川)
(新規園)城のうさぎ(銀座)

◇中嶋よしゆき公式HP

<http://www.giin-aiwu.com/nakajima/>



中嶋 よしゆき後援会〒448-0021 刈谷市八軒町2-75番地1
TEL(0566)24-8831 FAX(0566)24-1675
E-Mail : nakaji@msp.aisin.co.jp



私が気づかないところも多くあります。
皆様からの意見をお待ちしております。
日々の活動報告は、ホームページを
ご覧ください。